

認定特定非営利活動法人大阪自然史センター

平成27年度(2015年度)事業報告

(平成 27(2015)年1月1日～12月31日)

I 事業実施報告

大阪自然史センターは、60年の歴史をもつ大阪市立自然史博物館友の会(1955年5月発足)事業を中心に発展し、2016年に15周年を迎えます。広く自然史科学の発展と普及にとり組み、大阪市立自然史博物館事業の進展に寄与することを通して、市民の自然に対する理解を深めることを目的として事業を展開してきました。

2015年も日本からノーベル賞受賞者がでました。医学生理学賞の大村智・北里大特別荣誉教授は受賞記念講演に臨み、「地球からのすてきな贈り物」と題して「われわれ人間が抱える課題の答えは全て自然の中にある」と研究に向き合う信念を披露し、「仲間や微生物たちに深い尊敬と思いやりを抱き続けることが大切だ」と感謝の気持ちをあらわされた。

また、ノーベル物理学賞受賞の梶田隆章東大宇宙線研究所長は「純粹に自然に対し興味をもち、不思議なものを不思議と思う心をもつことが大切」と若者へのメッセージを述べられた。

私たちが豊かな生活を送ることができるのも私たち人間も含め様々な個性をもつたくさんの生物が、ほかの生物や自然とつながり合いながら健全に保たれているおかげです。

自然を知ろうとする自然史知は、人間の本能とされ、文化の礎、文明社会の礎です。未来の世代たちが豊かな社会を築くために自然史知の視点を持ち続けていく努力が不可欠とされています。センターのミッションでもある自然史科学普及啓発は、自然を広く永く見る機会をより多く作り、多様な自然をより知ってもらう事業をますます充実させ、持続可能な社会を創造していく視点としてますます活動意義を感じるどころです。

2015年は、年間を通じて社員はじめ各事業関係者の支援と協力を得て、定款に掲げる事業に積極的に取り組みました。

主な事業としては、友の会事業では、60周年記念事業として、5月に友の会・センターの活動報告会・シンポジウムを開催し、改めて伝統ある活動を顧みる機会となりました。

ミュージアムサービス事業では来館者への満足度を増すとともに、オンラインショップも充実が図られてきました。

普及教育事業では、長年の経験を生かしたワークショップ事業を博物館内のみならず地域で展開し、キッズプラザでの生体展示を継続受託するなど細やかな配慮に好感をもたれました。昨年に引き続き、東日本大震災復興支援事業にも取り組み、現地関係者の主体性を引き出すとともに協力体制が整えられてきました。

恒例となってきた大阪バードフェスティバルでは、自然史博物館と共催し、行政・公共団体のみならず企業・民間団体・地域自然系活動団体と協力し、幅広い年代層の来場する集まりとなりました。

地域NPO法人と連携した、あくあびあ芥川の指定管理受託では、4月から施設名称が高槻市自然博物館となったことは、指定管理実績が功を奏したものであり、特筆できることであります。

NPO法人格を取得してから15年、多くの善意に支えられ寄付件数も増加する中で、社会情勢の変化に沿ったミッションの見直し、ビジョンの再構築をめざし、組織診断を伴う経営基盤強化事業に助成金を受け、経営強化の一貫としてセンター中期計画の策定を図りました。

今後とも、より多くの賛同者を得るべく、運営基盤となる理事会・事務局体制の一層の充実と職員資質の向上、少数精鋭でフレキシブルに対応できる組織を目指し、日常的にコミュニケーションをとり、関係者の意欲が形となる職場をめざしていきます。

今後も社員をはじめ職員、関係者を交え、自然に親しもうとする市民・市民団体とともに「自然史科学の発展と普及」に資する事業展開と活動につなげていきたいと考えています。

II 各事業について

1. 友の会事業

[内 容]

大阪市立自然史博物館友の会を組織し、会報 Nature Study 毎月の12回発行と月例ハイキングや友の会合宿など自然観察事業を実施

[場 所]

大阪市立自然史博物館および大阪府下など

[日 時]

平成27年通年

[対象者]

大阪市立自然史博物館友の会へ入会した市民等 1690名(うち賛助会員72名)

2. ミュージアムサービス事業

[内 容]

大阪市立自然史博物館・花と緑と自然の情報センターへの来館・来場者に自然史科学の普及およびサービスを実施するため大阪市から占用許可を受け、定期的な博物館との連絡会を設け博物館の掲げる趣旨に沿って自然史に関する書籍、グッズ等の提供し、春・夏・秋の特別展示をはじめ各種イベント開催にあわせ提供物品を充実させ博物館来場者・博物館ファンの満足を得られるよう物品サービスの提供に努めた。

[場 所]

大阪市立自然史博物館

[日 時]

平成27年通年

[対象者]

一般来館者

3. ボランティア事業

実施なし

4. 出版事業

[内 容]

自然史科学の書籍の発刊企画を行い、自然観察を通じて自然史科学の普及に努める準備をした。

5. 調査研究受託事業

[内 容]

自然史科学の振興のための貝塚市自然環境保全基本調査・三草山ゼフィルス森の卵等調査委託業務等を受託・実施した。

[日 時]

平成27年通年

[場 所]

大阪府下等

6. 普及教育受託事業

[内 容]

自然史科学の普及教育のため大阪バードフェスティバル等の各種イベント・事業のチラシ・資料・看板等作成、ワークショップなどを受託・実施した。また、博物館等維持管理の一環として大阪市立天王寺動物園から動物剥製標本の修復事業を受託実施した。キッズプラザ大阪生態展示「アリコロカナギス」維持管理業務、池田市立五月山動物園ワークショップ業務、東北支援こどもワークショップ業務、生物多様性シンポジウム会場整備業務等を受託実施した。

[場 所]

大阪市立自然史博物館、大阪市立天王寺動植物園、キッズプラザ大阪、池田市立五月山動物園、大阪府下など

[実施日時]

平成 27 年通年

7. 自然保護・自然環境保全事業

関西自然保護機構

[内 容]

関西自然保護機構を組織し、会誌の発行、シンポジウムの開催、研究支援事業の実施、自然保護に関する提言、調査研究の受託、その他機構の目的を達成するために必要な事業を実施した。

[場 所]

大阪市立自然史博物館、大阪府下など

[日 時]

平成 27 年通年

8 施設運営管理事業

高槻市立自然博物館(前高槻市芥川緑地資料館)の施設管理運営事業

[内 容]

自然史科学の振興普及および自然保護・自然環境の保全に関する体験施設の運営管理事業を実施した。

高槻市立自然博物館(前高槻市芥川緑地資料館)の施設管理運営事業の共同受託

地元の NPO 法人芥川倶楽部と大阪自然史センターが共同で「あくあぴあ芥川共同活動体」を組織し、センターでは主に人事経理総務部門を受け持ち、高槻市の仕様にに基づき施設の維持管理及び普及活動に邁進してきた。

[場 所]

高槻市南平台 5-59-1

[事業期間] 平成 26 年度から 28 年度末まで

Ⅲ 社員総会の開催状況

[名 称] 平成 26(2014)年度(第 14 期)定期総会
[場 所] 大阪市立自然史博物館集会室
[日 時] 平成 27 (2015) 年 2 月 7 日 (土) 午後 3 時 00 分～4 時 00 分
[出席者数] 49 名 (社員総数 70 名 本人出席 27 名、委任状出席 22 名)
[内 容]

議 事

第 1 号議案. 平成 26 (2014) 年度事業報告 (事業報告書参照)

事務局から定款記載の事業を例年どおり実施したことが報告され、出席社員の満場の一致をもって平成 26 (2014) 年度事業報告を承認した。

第 2 号議案. 平成 26 (2014) 年度収支決算報告 (財産目録、貸借対照表、損益計算書、活動計算書参照)

事務局から決算内容が説明され、監事から監査報告があり、出席社員の満場の一致をもって平成 26 (2014) 年度決算を承認した。

第 3 号議案. 平成 27・28 (2015・2016) 年度事業計画 (事業計画書参照)

事務局から定款記載の事業を実施する旨の提案説明があり、事業計画資料については監督官庁の指示に基づき文言を修正することがある旨を了承し、出席社員の満場の一致をもって平成 27・28 (2015・2016) 年度事業計画を承認した。

第 4 号議案. 平成 27・28 (2015・2016) 年度収支予算 (活動予算書参照)

事務局から提案説明し、一部誤植を修正し、また、監督官庁の指示に基づき文言を修正することがある旨を了承し、出席社員の満場の一致をもって平成 27・28 (2015・2016) 年度予算を承認した。

第 5 号議案. 役員の任期満了による改選について

議長は、役員全員が任期満了につきその選任方法を議場に諮ったところ出席社員の満場の一致をもって次の者が役員に選任され、被選任者は、いずれもその就任を承諾した。

理事 (再任) 10 名

梅原 徹・道盛 正樹・浦野 信孝・奥平 敬元・白木 江都子・篠沢 健太・
波戸岡 (前迫) ゆり・丸山 健一郎・楠井 晴雄・井上 淳

理事 (新任) 2 名

天満 和久・上田 和歌子

監事 (再任) 2 名

加納 康嗣・左木山 祝一

Ⅳ 理事会の開催状況

第 1 回理事会

[名 称] 平成 27(2015)年度第 1 回理事会
[場 所] 大阪市立自然史博物館 会議室
[日 時] 平成 27(2015)年 2 月 7 日(土)午後 1 時 30 分～2 時 0 分
[出席者数] 9 名 (総数 10 名 本人出席 6 名、議決権行使書 3 名)
[内 容]

議 事

議題 1 総会提出議案について

第 1 号議案. 平成 26 (2014) 年度事業報告 (事業報告書参照)

第 2 号議案. 平成 26 (2014) 年度収支決算報告 (財産目録、貸借対照表、
損益計算書、活動計算書参照)

第3号議案. 平成27・28(2015・2016)年度事業計画(事業計画書参照)

第4号議案. 平成27・28(2015・2016)年度収支予算(活動予算書参照)

第5号議案. 役員の任期満了による改選について
現理事10名・監事2名は留任
天満和久氏・上田和歌子氏2名が新理事に就任予定

以上、事務局提案のとおり出席理事全員の一致で承認された。

第2回理事会

[名称] 平成27(2015)年度第2回理事会
[場所] 大阪市立自然史博物館 会議室
[日時] 平成27(2015)年2月7日(土)午後4時00分～4時20分
[出席者数] 11名 (総数12名 本人出席 8名、議決権行使書 3名)
[内容]

議 事

議題1 理事長の選任について

議長は定款第13条の規定に基づき、理事長1名を選任したい旨を述べ、慎重協議した結果、出席理事全員の一致をもって梅原 徹氏が選任された。なお、被選任者は、席上、即時、その就任を承諾した。

第3回理事会

[名称] 平成27(2015)年度第3回理事会
[場所] 大阪市立自然史博物館 集会室
[日時] 平成27(2015)年3月28日(土)午後5時00分～7時00分
[出席者数] 12名 (総数12名 本人出席 9名、議決権行使書 3名)
[内容]

議 事

報告1 2015年(平成27年)事務事業の1/4半期実績

友の会事業

ワークショップ関係 H27年契約完了

ミュージアムショップ H27年契約完了

大阪生物多様性保全ネットワーク 4/28 構成員会議

東日本震災支援事業

平成26年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金

(地域における草の根活動支援事業) 2/28 終了

大阪キッズプラザ H27～28年 2年間契約更新

池田市五月山動物園 WS H27年契約完了

友の会60周年記念 活動報告会 4月25日(土)

その他

報告2 指定管理事業(あくあびあ芥川)の受託事業進捗

高槻市自然博物館条例の制定など

4/1より芥川緑地資料館が高槻市立自然博物館に名称変更

報告3 事業契約状況と次年度契約動向

WS、ショップなど(報告1参照)

- 報告 4 認定 NPO 法人 運営状況について
法務局・大阪市役所への前年度報告書はすべて提出済み
- 報告 5 パナソニック NPO サポートファンドの実施について
2/8～9 スタッフ合宿実施
- 議題 1 2015 年度（平成 27 年度）人事考課及び処遇について
平成 27 年 4 月以降の職員の処遇
平成 26 年度実績等について各人と面談を実施後決定
- 議題 2 感謝状の送呈について
友の会 60 周年記念事業として、長年の活動支援に対して感謝の意を表す。
センター・友の会連名で感謝状を送呈する
財団法人大井伊助積善会に感謝状を送呈する
- 議題 3 就業細則について
必要な見直しを行う

以上、事務局提案のとおり出席理事全員の一致で承認された。

第 4 回理事会

[名 称] 平成 27(2015)年度第 4 回理事会

[場 所] 大阪市立自然史博物館 会議室

[日 時] 平成 27(2015)年 7 月 25 日(土)午後 3 時 00 分～6 時 10 分

[出席者数] 10 名 (総数 12 名 本人出席 8 名、議決権行使書 2 名)

[内 容]

議 事

報告 1 2015 年（平成 27 年）事務事業の 2/4 半期実績

友の会事業
ワークショップ関係
ミュージアムショップ
大阪生物多様性保全ネットワーク
東日本震災支援事業
大阪キッズプラザ
池田市五月山動物園 WS
友の会 60 周年記念 活動報告会 4 月 25 日（土）
その他

報告 2 指定管理事業（あくあびあ芥川）の事業進捗

報告 3 2015 年度契約動向
WS、ショップなど

報告 4 認定 NPO 法人 運営状況について
7/24 大阪府より個人府民税控除対象寄附金指定通知書

報告 5 パナソニック NPO サポートファンド組織診断の進捗について

10/12 13:00-17:00 理事研修会 (新大阪の会議室を予定)
(時間が取れる方は13日12:00までの合宿参加を検討ください)

報告6 2015年度(平成27年度)人事考課及び処遇について
平成27年4月以降の職員の処遇

議題1 就業規則・細則について

以上、事務局提案のとおり出席理事全員の一致で承認された。

第5回理事会

[名称] 平成27(2015)年度第5回理事会
[場所] 大阪市立青少年センターKOKOPLAZA 会議室(504室)
[日時] 平成27(2015)年10月12日(日)午後1時30分～5時30分
[出席者数] 11名 (総数12名 本人出席 6名、議決権行使書 5名)
[内容]

議 事

報告1 2015年(平成27年)事務事業の進捗

報告2 パナソニック NPO サポートファンド組織診断について

議題1 マイナンバーについて
個人情報保護規程の見直しをする

以上、事務局提案のとおり出席理事全員の一致で承認された。

第6回理事会

[名称] 平成27(2015)年度第6回理事会
[場所] 大阪市立自然史博物館 集会室
[日時] 平成27(2015)年11月7日(土)午後1時30分～5時15分
[出席者数] 9名 (総数12名 本人出席 8名、議決権行使書 1名)
[内容]

議 事

報告1 2015年(平成27年)事務事業の進捗

報告2 パナソニック NPO サポートファンド組織診断について

以上、事務局提案のとおり出席理事全員の一致で承認された。

第7回理事会

[名称] 平成27(2015)年度第7回理事会
[場所] 大阪市立自然史博物館 応接室
[日時] 平成27(2015)年11月29日(日)午後12時35分～1時5分
[出席者数] 8名 (総数12名 本人出席 7名、議決権行使書 1名)
[内容]

1. 研修課題 パナソニック NPO サポートファンド組織診断の一貫として

センターのミッション・ビジョンを構築する視点について
講師 人と組織と地球のための国際研究所 代表 川北 秀人

第8回理事会

[名 称] 平成 27(2015)年度第 8 回理事会

[場 所] 大阪市立自然史博物館 会議室

[日 時] 平成 27(2015)年 12 月 20 日(日)午後 1 時 00 分～5 時 45 分

[出席者数] 11 名 (総数 12 名 本人出席 9 名、議決権行使書 2 名)

[内 容]

研修： 13：00-14：55

センター財務会計の見方

講師 顧問 長谷川孝夫税理士

議事 15：10-17：45

議題 1 パナソニック NPO サポートファンド組織診断・中期計画について

議題 2 2015 年(平成 27 年)事務事業について

議題 3 2015 年(平成 27 年)決算について

議題 4 2016 年(平成 28 年)事業計画・予算について

以上、事務局提案のとおり出席理事全員の一致で承認された。